

事業所名

おもちゃ箱みさき(放デイ)

支援プログラム

作成日 2024 年 10 月 31 日

| | | | | |
|-----------|--------------|---|---------|--|
| 法人(事業所)理念 | | 「生きる」を楽しむ | | |
| 支援方針 | | 様々な活動を通して色々な体験をし、外出時のマナー、お金の使い方、自分の気持ちを伝えること等将来の自立に必要なスキルを身に付ける。 | | |
| 営業時間 | | 10時～17時 | 送迎実施の有無 | 有・無 |
| | | 支援内容 | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | ○健康状態の維持・改善（一日の振り返り、検温、トイレ表に排尿、排便記録、体調確認。） ○生活習慣や生活リズムの形成（タイムスケジュール、計画作成） | | |
| | 運動・感覚 | ○感覚の特性への対応（感触遊びが苦手なお子様には手袋を渡したり、スプーンで触ってみるから始め少しずつ感触に慣れる。 苦手な音があるお子様には離れても良いことを伝える。タイマーを早めに止める等配慮を行う。）○姿勢と運動・動作の基本的向上（スポーツ活動、公園等） | | |
| | 認知・行動 | ○認知の特性についての理解と対応（学習プリントで文字の模写、復唱等を行う。） ○空間、時間、数等の概念形成の習得（日にち、曜日、時間、天気、活動等をタイムスケジュールで確認する。） | | |
| | 言語・コミュニケーション | ○コミュニケーションの基礎的能力の向上（来所時や来所後の挨拶、チーム戦等勝ち負けのある活動） ○コミュニケーション手段の選択と活用（絵カード、マカトンサイン） | | |
| | 人間関係・社会性 | ○他者との関わり（人間関係）の形成（ゲーム、工作、ルール遊び、イベント） ○遊びを通じた社会性の発達（お買い物学習、調理学習、公共施設や公共交通機関でのマナー） | | |
| 家族支援 | | 保護者を通じて学校や他事業所との連携を図りながら、情報共有、相談支援を行う。 | 移行支援 | 保護者との面談で対応方法等の関わり方について、共通理解を図り、事業所での生活も充実に向け取り組む。 必要に応じて中学校以降の移行先を提案する。 |
| 地域支援・地域連携 | | 放課後等デイサービス協議会や学校の見学会で他の事業所や学校と情報共有するなどして連携を図る。 | 職員の質の向上 | 定期的な研修・面談を行い、職員の質の向上を図る。 |
| 主な行事等 | | 季節イベント行事：クリスマス会、夏祭り、ハロウィンイベント、合同発表会、保護者会 外出イベント：外食、水族館、博物館、動物園、屋外プール等 | | |